

## 第5回会 第5臨時会

### 11月臨時会に提案された議案の議決状況

11月2日に第5回臨時会が開催されました。  
提案された議案とその議決状況は次のとおりです。

### ◎大木町教育委員会委員に野口 雅弘氏の任命に同意

(全員賛成で同意)

## 第6回会 第6定例会

### 12月定例会に提案された議案の議決状況

12月10日から16日の会期7日間で第6回定例会が開催されました。  
提案された議案とその議決状況は次のとおりです。

### ◎大木町税条例及び大木町税条例の一部を改正する 条例の一部を改正する条例の制定について

地方税法(昭和25年法律第226号)の一部改正及び行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法律第27号)の施行に伴い、所要の規定の整備を行う必要があるため、この条例を制定する

(全員賛成で可決)

### ◎大木町公告式条例の一部を改正する条例の制定について

主要地方道久留米柳川線大溝駅交差点改良事業による公営掲示場の移設に伴い、規定の整備を行う必要があるため、この条例を制定する

(全員賛成で可決)

### ◎行政手続における特定の個人を識別するための番号の 利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び 特定個人情報提供に関する条例の制定について

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法律第27号)の施行に伴い、個人番号を利用する事務並びに利用及び提供する特定個人情報等を定める必要があるため、この条例を制定する

(全員賛成で可決)

### ◎久留米広域市町村圏事務組合規約の変更について

平成28年4月1日から久留米広域市町村圏事務組合の事務所の位置を変更することに伴い、久留米広域市町村圏事務組合規約を変更する必要があるため、地方自治法第290条の規定により議会の議決を求める

(全員賛成で可決)

### ◎久留米市との久留米広域定住自立圏の形成に関する協定を 廃止する協定の締結について

平成22年3月13日に久留米市と締結した久留米広域定住自立圏の形成に関する協定を廃止する協定を締結するため、久留米広域定住自立圏の形成に係る議会の議決事件を定める条例(平成21年大木町条例第10号)の規定により、議会の議決を求める

(全員賛成で可決)

### ◎久留米市及び大木町との間における 連携中枢都市圏に係る連携協約の締結について

地方自治法(昭和22年法律第67号)第252条の2第1項の規定により、久留米市及び大木町は、連携中枢都市圏構想推進要綱(平成26年8月25日付、総行市第200号総務省自治行政局長通知)に基づく連携中枢都市圏を形成する連携協約を協議により次のとおり締結することについて、同条第3項の規定により、議会の議決を求める

(全員賛成で可決)

### ◎副町長に境 公雄氏の任命に同意

(全員賛成で同意)

### 「環境・共生・協働」にむけ誠心誠意

境 公雄



私こと、大木町議会定例会12月議会においてご同意をいただき、昨年12月25日付をもちまして副町長を拝命いたしました。私にとっては身に余る光栄でありますと同時に、責任の重さに身が引き締まる思いでございます。石川町長の掲げる政策目標実現と、町が直面する諸課題解決に向けて、議会

のご支援をいただきながら精進して参る所存でございます。  
大木町に限らずほとんどの地域において、人口減少社会・少子高齢化社会を迎えることとなります。また、地球温暖化による集中豪雨や猛暑・台風被害などの災害や健康被害の頻発も予想されます。国の支援や財源も限られてくる中で、町民の皆さんや議会、役場が協働して地域の自立に向けた取組みが求められると考えております。

微力ではございますが、これまでの町職員としての経験を活かし、石川町長の目指す「環境・共生・協働」のまちづくりやこれからの諸課題の解決にむけて誠心誠意努力して参りたいと存じます。

町民の皆様にはこれまで以上に、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。